

【学校教育目標】「笑顔いっぱいの学校づくり」

～温かい心で認め合い、励まし合い、支え合う子どもの育成を目指して～

鬼塚小学校便り No.13

令和5年9月8日発行

文責 校長 市丸 明彦



モア スマイル



地域の皆さまに支えられて

先日、3年生の学習にゲストティーチャーとして、川原俊宏さんをお招きしました。

運動会後から練習を始める「なして、おんつか？」の事前学習として、前半に鬼塚の歴史や自然、地名などを話してもらい、後半は「なして、おんつか？」ができるようになった経緯や川原さんの思いをたくさん語って下さいました。

『鬼塚のことが好きで、鬼塚のことをたくさんの人に知ってもらいたい』という川原さんの思いを受け、子ども達はしっかりと学び、多くの方々の前で人形劇を披露してくれると思います。

ところで、私達大人はこの鬼塚のことをどれだけ知っているのでしょうか？恥ずかしながら、私はほとんど知りませんが、「鬼塚大好き」です。秋の行楽日和には、ちょっと散歩しながら鬼塚散策をして、鬼塚のことをもっと知りたいと思います。

また、8月20日（日）には、鬼塚校区防犯協議会の方々に、「スズメバチ捕虫器」の取り付けをしていただきました。ペットボトルに酒、酢、砂糖を入れ、ペットボトルに切り込みを入れてスズメバチが逃げられないような仕掛けです。

校舎敷地内と唐津線沿いの通学路に設置されたペットボトルには、すでにスズメバチが入っています。

通学路の安全確保のために、ありがとうございました。

それに、夏休み中には、鬼塚校区体協の山崎副会長を中心に、山田、千々賀、養母田の有志の方々に、校舎裏側の草刈りをしていただきました。急斜面にハシゴをかけ、暑い中での作業で大変だったと思います。7月にも、小運動場の草刈り等もしていただいております、本当にありがとうございました。

このように、学校のため、子ども達のために、たくさんの方々にお世話になっています。お礼として学校ができることは、保護者や地域の皆様に子ども達の元気な姿や頑張る姿を見ていただくことです。来月15日（日）は、本校の運動会です。元気いっぱい走る姿や踊る姿、大きな声で応援する姿など、支えていただくたくさんの方々へのお礼をこめて披露したいと思います。人数制限等ありません。ぜひ多くの皆様の応援をお願いいたします。

